



平成 24 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 オンキヨー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 大肚宗徳
(J A S D A Q ・ コード 6 6 2 8)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 代表取締役副社長 中野 宏
電 話 0 6 - 6 2 2 6 - 7 3 4 3

ティアック株式会社との資本・業務提携の経過に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 1 月 20 日に公表の「ティアック株式会社との資本・業務提携および第三者割当による新株式の発行に関するお知らせ」に関しまして、ティアック株式会社（以下、「ティアック」といいます。）との業務提携の経過につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本・業務提携の背景

平成 24 年 1 月 20 日に公表のとおり、それぞれのブランド力、販売力、技術力、生産力を持ち寄り、相互に補完を行うことで、両社の販売拡大、製品付加価値の向上、製品競争力の強化や新市場の開拓などにより、安定した業績の実現を目指すものであります。

2. 資本・業務提携の経過状況

具体的な施策の経過状況は以下のとおりです。

- ・ 両社の英国・台湾における販売拠点の統合を完了いたしました。
- ・ 当社子会社であるOnkyo Europe Electronics GmbHを、欧州地域におけるTEAC、ESOTERICブランドのAV機器の販売代理店とし、同地域での両社のコンシューマーオーディオ製品の販売一元化を進めております。
- ・ ティアックと当社子会社であるオンキョーマーケティングジャパン株式会社が連携し、営業力強化を進めます。また、国内向けオンラインショップについても統合いたします。
- ・ それぞれが技術的優位性を持つ製品のうち、相互にOEM供給を行なうモデルの選定を終えており、年末商戦および以降に製品ラインナップの拡充を図ります。
- ・ 両社の技術力を結集した新規カテゴリ製品の共同開発設計を進めております。
- ・ 現在ティアックが外部に委託しているモデルならびに一部ティアックの中国工場で生産しているモデルについて、当社グループ工場が生産を受託いたします。
- ・ 国内における修理サービス機能・ネットワークを相互活用し、サービスコストの低減と顧客満足の向上を図ります。
- ・ 両社の情報システム部門と、株式会社ティアックシステムクリエイトは人材交流を開始し、ICTインフラの統合や社内アプリケーションシステムの標準化により、ICTコストの低減ならびにBCP対応を進めております。

3. 業績に与える影響

本提携が業績に与える影響は、平成 24 年 1 月 20 日に公表のとおり、平成 25 年 3 月期の当社業績より寄与し始めるものと見込んでおります。今後、本件について開示すべき事項が生じた際には速やかにお知らせいたします。

以 上